

平成29年度予算総額

341億5,860万円

平成29年度当初予算は、第2次総合計画前期基本計画の初年度として、基本構想における将来都市像の実現に向けた事業に積極的に取り組むとともに、併せて、本市への移住・定住の促進を図るなど地方創生関連事業を実施する予算としました。

新総合計画瞬発予算

平成29年度に取り組む主な事業として、継続して実施します川崎小学校改築事業や野村布気線整備事業のほか、新たに着手します亀山駅周辺整備事業や学校の普通教室等への空調機整備事業などのハード事業、また、放課後児童の居場所づくりを行う放課後児童クラブ事業や地域予算制度の創設により拡充された地域まちづくり協議会支援事業などのソフト事業を実施していきます。



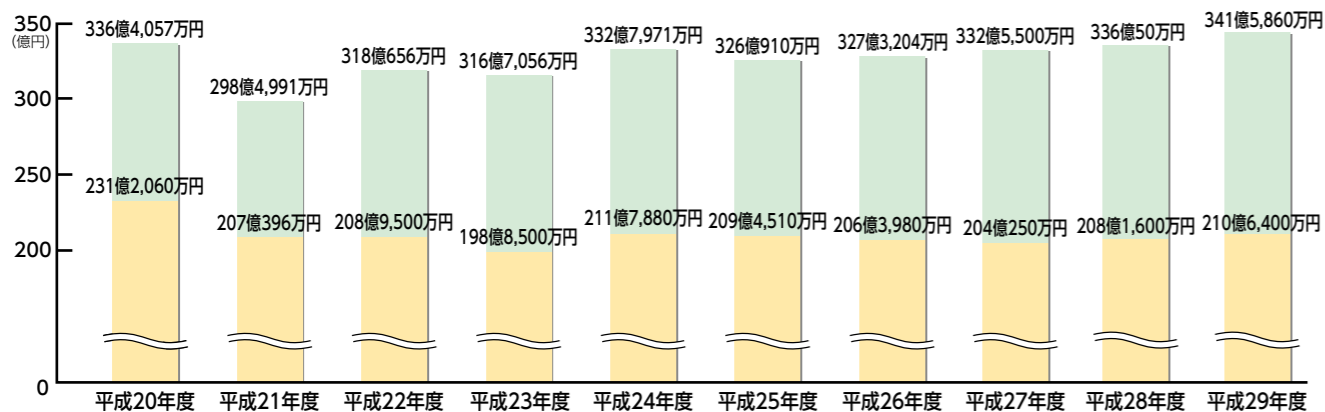
特別会計は、特定の目的のための会計で、特定の収入があり、一般会計と区別して収入・支出を経理する会計です。

- ①国民健康保険事業 52億4,320万円 (前年度比0.5%増)
- ②後期高齢者医療事業 8億9,550万円 (前年度比0.2%増)
- ③農業集落排水事業 4億5,150万円 (前年度比0%)

企業会計は、民間企業と同じように事業収入によって運営する会計です。

- ①水道事業 20億3,080万円 (前年度比17.9%増)
- ②工業用水道事業 8,600万円 (前年度比4.0%増)
- ③公共下水道事業 22億1,130万円 (前年度比5.9%減)
- ④病院事業 21億7,630万円 (前年度比5.3%増)

○全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計を

大解剖

一般会計とは、福祉や防災、道路、教育など市役所の基本的な仕事に関する収入と支出を経理する会計です。

総額 **210億6,400万円**

